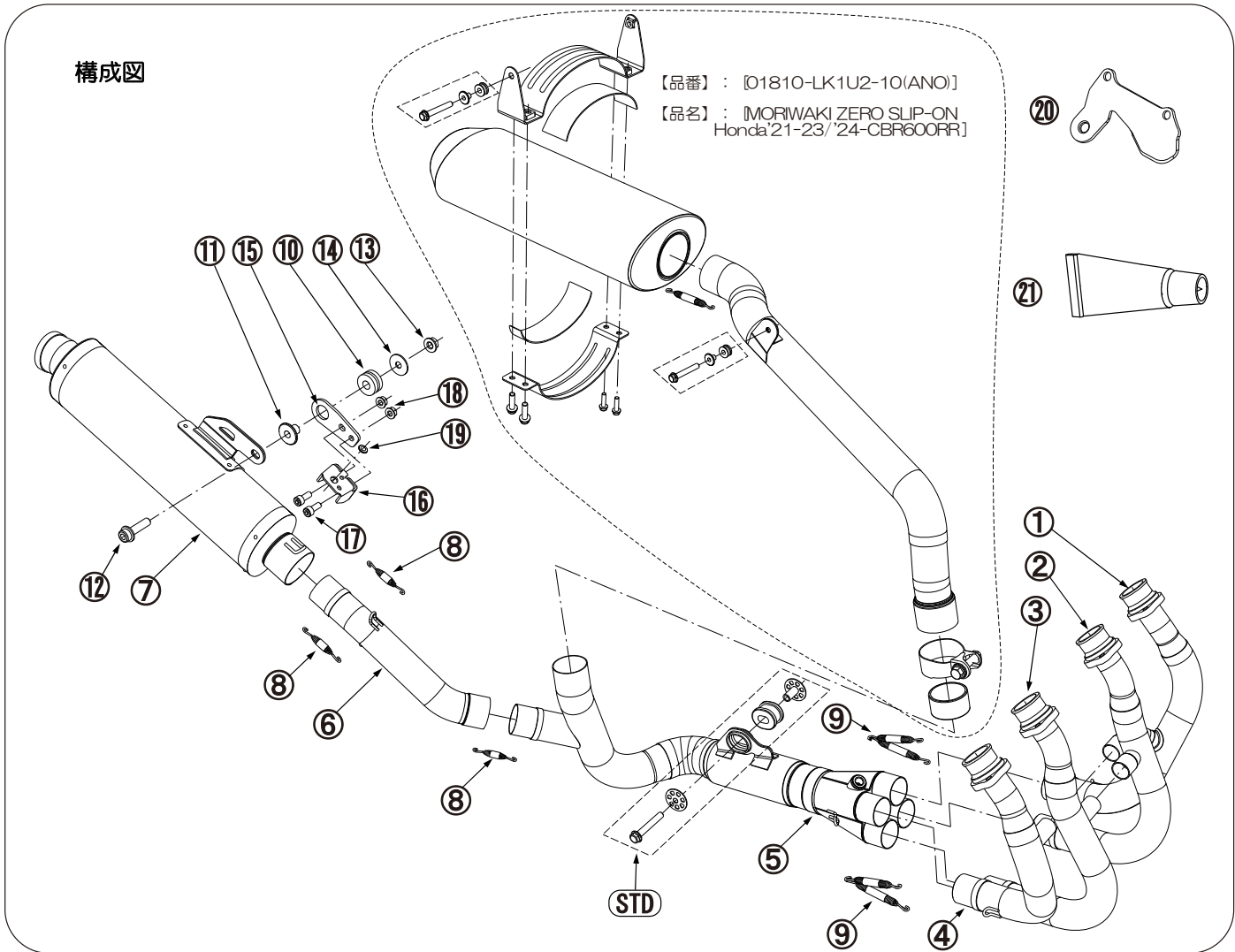


MORIWAKI ZERO GP FULL-EXH CONVERT KIT

Honda '24- CBR600RR

[Part No.] 01820-L31Z1-00

構成図



※図中「STD」とは車両メーカーの純正部品の事です。製品取り付けに再使用します。

【構成部品表】

No.	部品番号	部品名	数	No.	部品番号	部品名	数
1	18110-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#1	1	12	972010-08030	フランジキャップボルトM8	1
2	18120-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#2	1	13	982010-08000	フランジナットM8	1
3	18130-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#3	1	14	990002-08000	ワッシャー	1
4	18140-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#4	1	15	18951-L31Z1-00	タンデムステー	1
5	18210-L31Z1-00	ミドルパイプCOMP	1	16	18950-L31Z1-00	タンデムブラケット,ステー	1
6	18310-L31Z1-00	テールパイプCOMP#2	1	17	970000-06012	キャップボルトM6×12 (SUS)	2
7	18920-L31Z1-00	サイレンサーCOMP#2	1	18	982010-06000	フランジナットM6	2
8	18335-90607-20	スプリングショート	3	19	18952-L31Z1-00	タンデムブラケット,シム	1
9	0A02-08709-KK11	スプリングロング	4	20	19103-L31Z1-00	リザーブタンクステー	1
10	0312-17250-DR00	グロメットラバー	1	21	860-806-0600	シリコン充填材 ME30	1
11	0312-11250-F010	グロメットカラー	1	取扱説明書、自動車排出ガス試験結果証明書			

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI ZERO GP FULL-EXHAUST CONVERT KIT	材質(仕様)	・パイプ : ステンレス ・サイレンサー : チタニウム
適合機種	Honda '24- CBR600RR		
車両型式	8BL-PC40	オイル交換	本製品脱着不要
排気音量	近接 : 101dB/加速 : 81dB (S/Oサイレンサーとの同時装着時)	フィルター交換	本製品脱着不要※バンド式フィルタレンチのみ可
商品重量	マフラー: 5.7kg / (STD: 4.6kg)	JMCA	JMCA2025007187

※規制値については JMCA ホームページをご確認ください。 URL : <https://jmca.gr.jp/>



※本製品はモリワキエンジニアリング製スリップオン〔品番：01810-LK1U2-10(ANO)〕と組み合わせる為の物です。その他の部品との適合は保証致しません。

※スリップオン製品〔品番：01810-LK1U2-10(ANO)〕は本製品に含まれません。
別途買い求め下さい。

【取り付け工具】

ソケットレンチ、スパナ、メガネレンチ 8mm・10mm・12mm・17mm 各1本
六角レンチ 3mm・4mm・5mm・6mm・8mm 各1本
ラジオペンチ、トルクレンチ、スプリングプラー

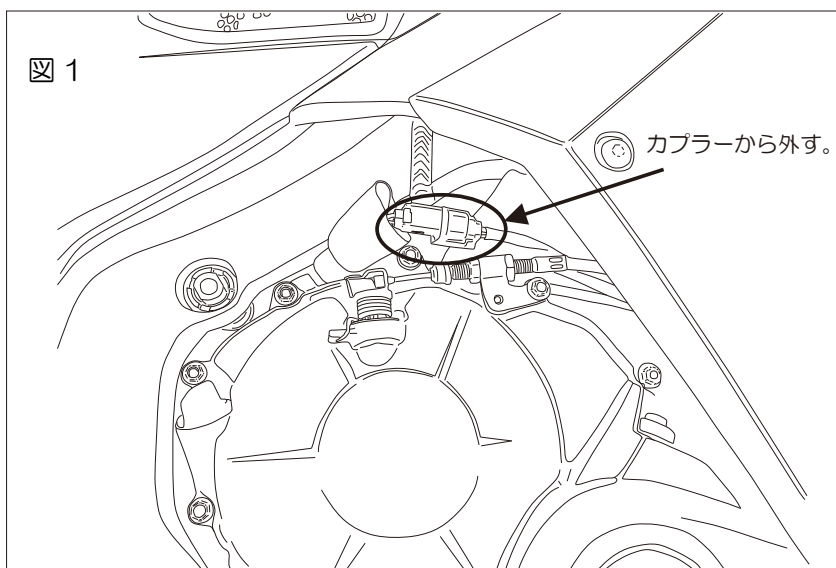
必要に応じ 1/4インチソケット、エクステンションバー、プラスドライバー
プラスチックハンマー、軍手、ウエス、脱脂洗浄剤
モリワキレーシング整備マット

取り付け手順

【純正部品の取り外し】

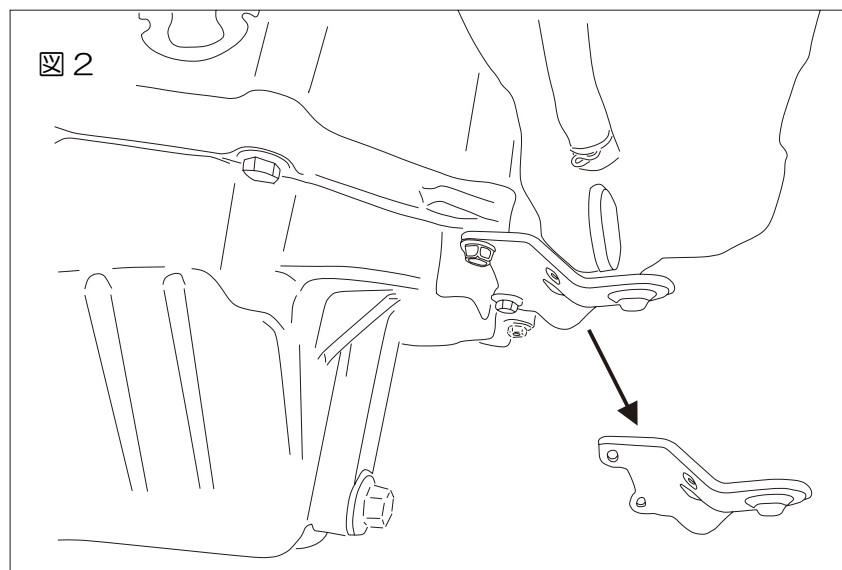
- ・車両の専用サービスマニュアルの手順に沿って、カウル、リアフェンダー、ラジエターステー、R側タンデムステップ、R側ステップ、マフラーヒートガード、アンダーカウル、O2 センサー、マフラーCOMP を取り外します。

※O2 センサーはカブラーから取り外します。(図 1 参照)



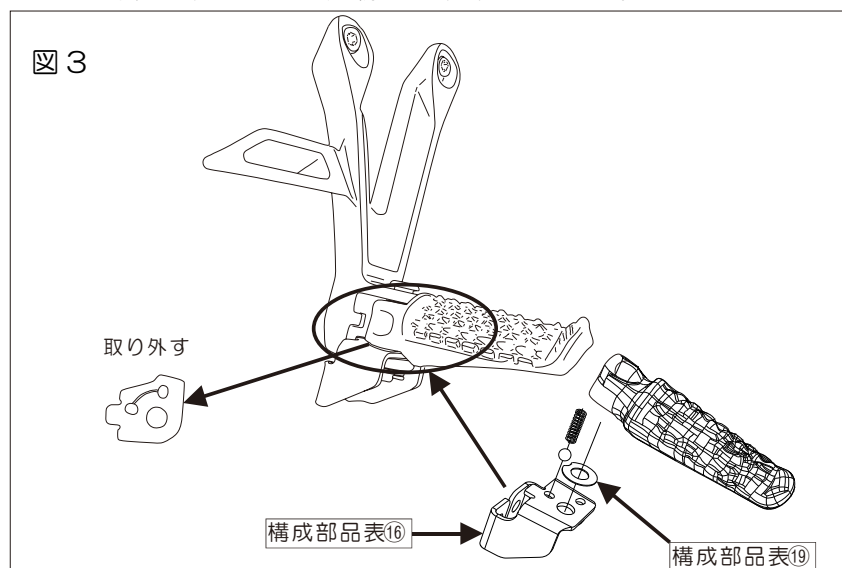
【製品の取り付け準備】

- 純正部品 [ステー, リザーブタンクロアー] を取り外し、
リザーブタンクステー (構成部品表⑳) に付け替えます。 (図 2 参照)



- EXH ガスケットは必ず新品に付け替えて下さい。
- サイレンサーバンド UPEER、UNDER にサイレンサーバンドラバーを取り付けて下さい。
(付属の ME30 や市販の瞬間接着剤を使用し貼り付けると作業がやり易いです。)
- 純正部品 (構成図 STD) を使用してサイレンサーバンド UPEER を車体へ仮止めします。
- タンデムステップから純正部品 [プレート, ピリオンステップ クリック] を取り外し、
タンデムブラケット, ステー (構成部品表⑯) と入れ替えます。 (図 3 参照)
- タンデムブラケット, シム (構成部品表⑱) を純正部品 [ホルダー, R.ピリオンステップ] と
[アーム, R.ピリオンステップ] の間に入れ、仮組します。 (図 3 参照)

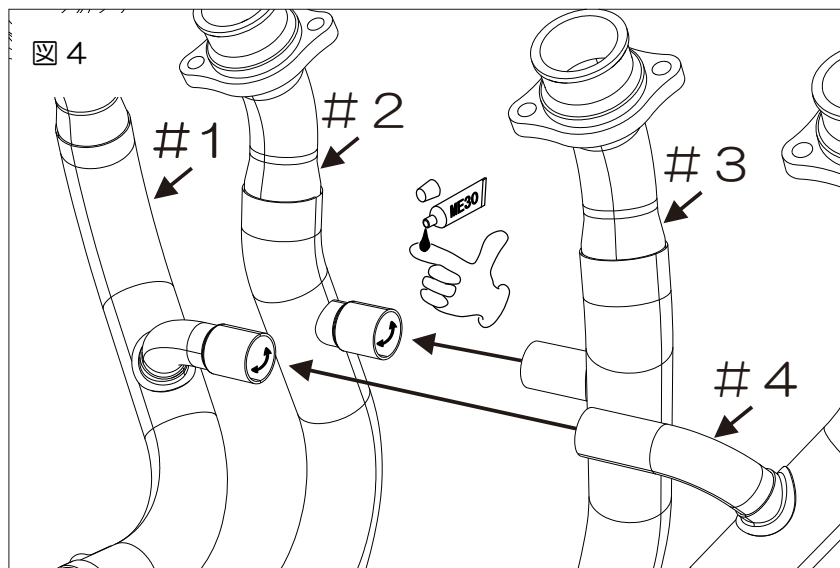
※小さな球状の部品がある為、紛失に気を付けて下さい。



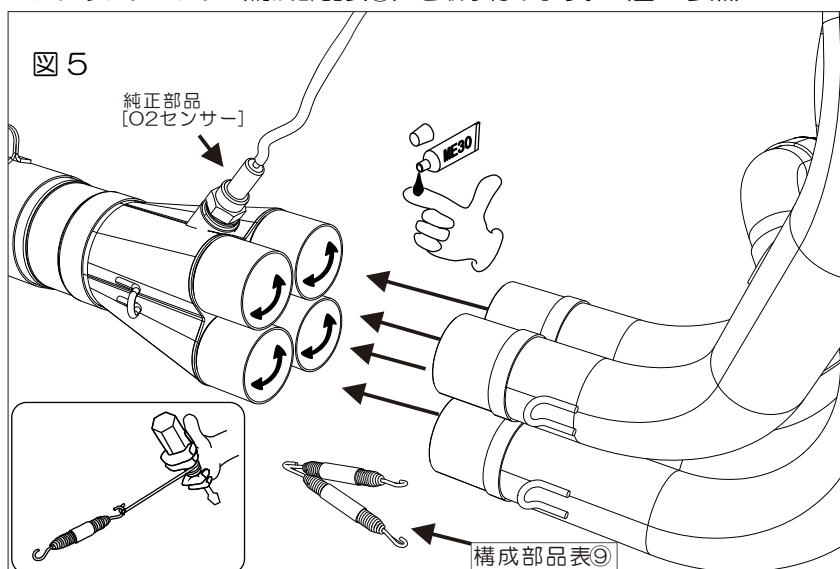
- ミドルパイプ (構成部品表⑤) のステーに純正部品 [ラバー, エキゾーストマウンティング] と
[カラー, エキゾーストマウンティング] を取り付けます。 (構成図参照)
- ミドルパイプに O2 センサーを取り付けます。

【製品の取り付け】

- フロントパイプ#1（構成部品表①）のバイパスはめ合い部に ME30 を塗布し、フロントパイプ#1 とフロントパイプ#4（構成部品表④）を合体させて EXH ポートに仮組します。
- フロントパイプ#2（構成部品表②）、とフロントパイプ#3（構成部品表③）も同様に仮組します。（図 4 参照）



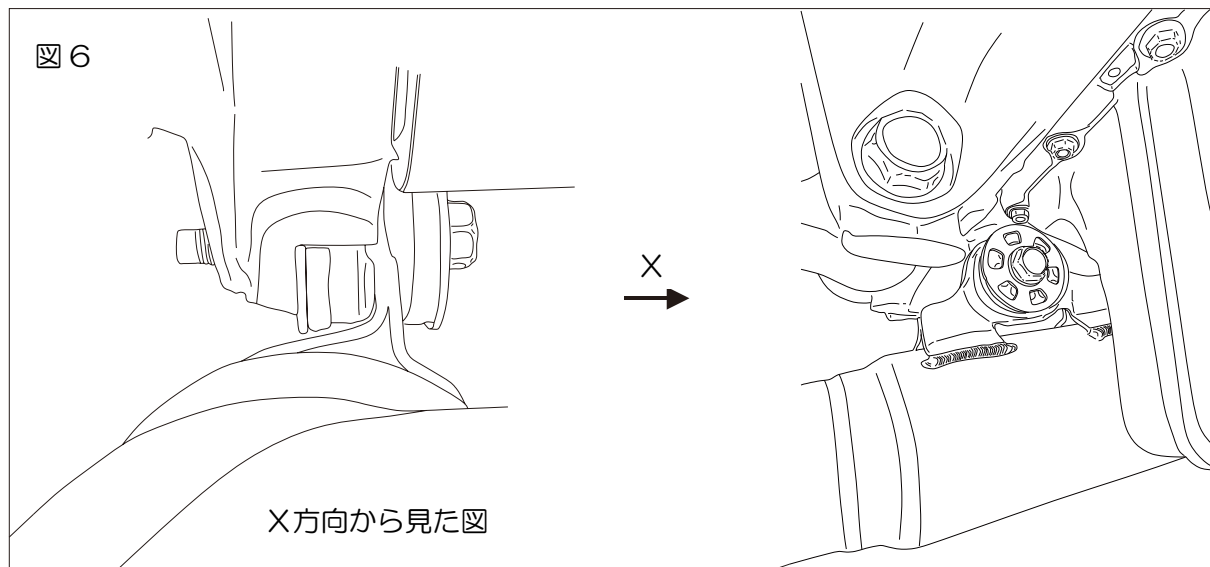
- ミドルパイプの 4-1 ジョイント部に ME30 を塗布し、フロントパイプに差し込みます。（図 5 参照）
- スプリングロング（構成部品表⑨）を取り付けます。（図 5 参照）



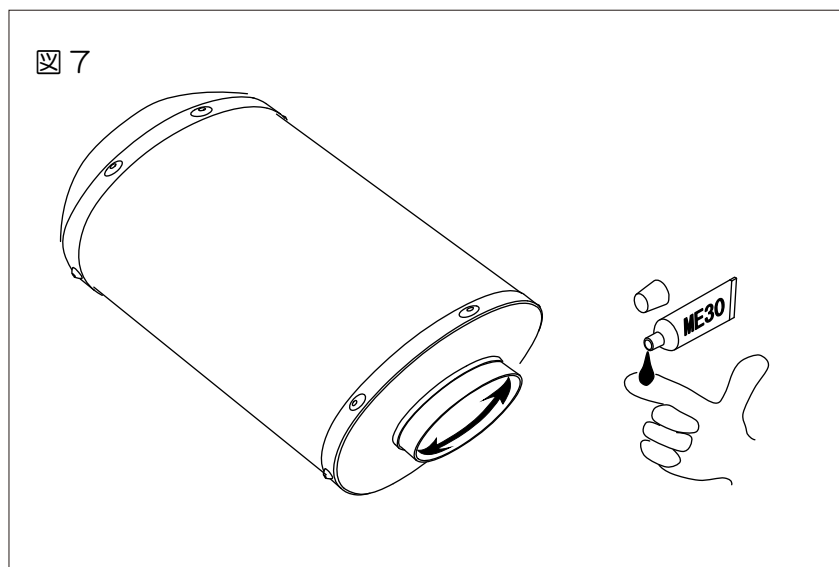
- テールパイプにガスケットをはめます。
- テールパイプをミドルパイプに差し込み車体に仮組します。
- マフラーバンドを締め付けます。

※マフラーバンド 締め付けトルク (23[N・m])

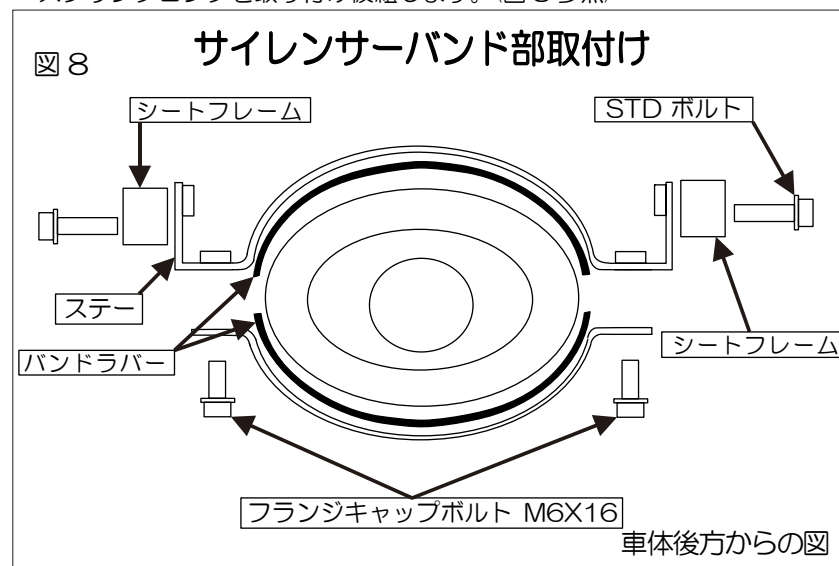
- ・ミドルパイプのステーを仮止めします。(図 6 参照、構成図参照)



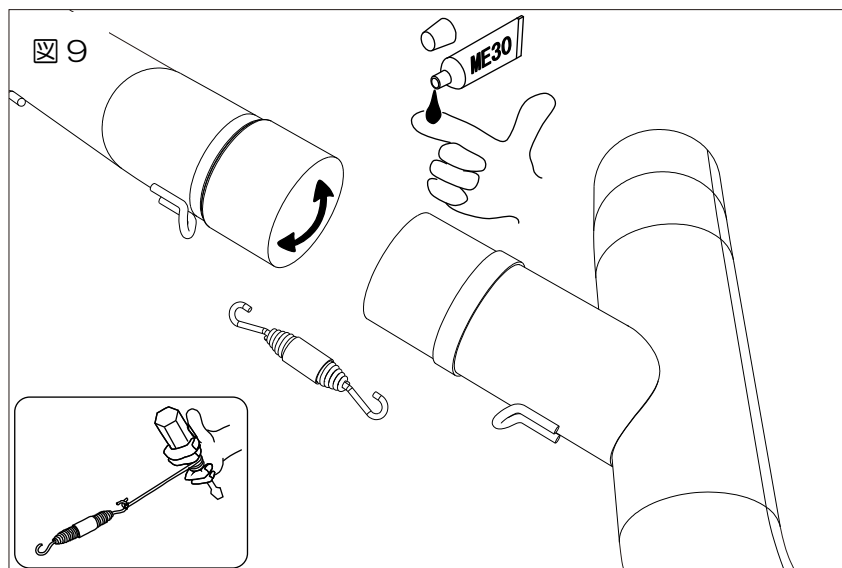
- ・サイレンサーに ME30 を塗布し、テールパイプに差し込みます。(図 7 参照)



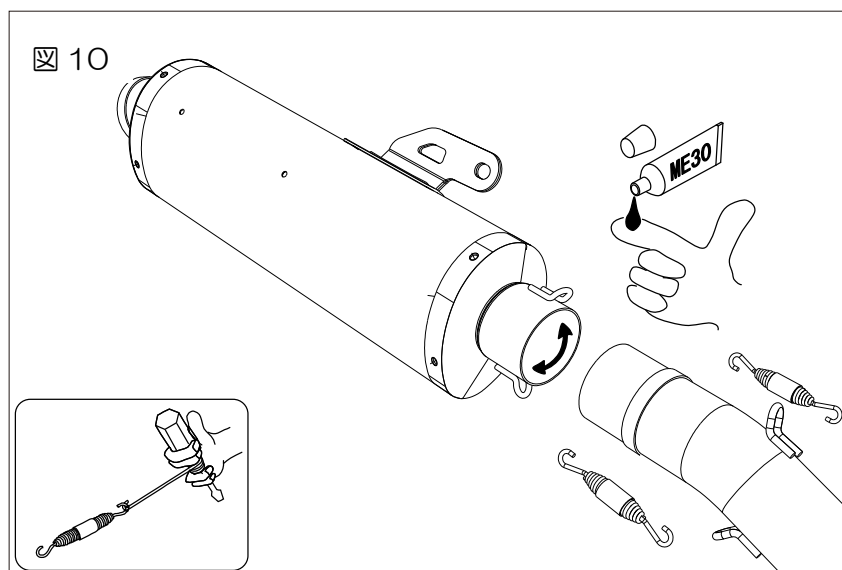
- ・サイレンサーバンド UNDER とフランジキャップボルト M6×16 を使用し、サイレンサーを挟み込み、スプリングロングを取り付け仮組します。(図 8 参照)



- ・マフラーヒートガードを取り付けます。
- ・R側タンデムステップとR側ステップを取り付けます。
- ・テールパイプ#2（構成部品表⑥）に ME30 を塗布し、ミドルパイプに差し込み、スプリングショート（構成部品表⑧）を取り付けます。（図 9 参照）



- ・サイレンサー#2（構成部品表⑦）に ME30 を塗布し、テールパイプ#2 に差し込み、スプリングショートを取り付けます。（図 10 参照）



- ・サイレンサー#2 のステーをタンデムステップと仮組します。（構成図参照）

Honda '24- CBR600RR

【取り付け仕上げ】

- ・前方から順番に規定トルクで締め付けます。

※以下の順序で本締めしていきます。

・EX.フランジ	<u>締め付けトルク(12[N・m])</u>
・ミドルパイプステー M8 フランジボルト	<u>締め付けトルク(22[N・m])</u>
・テールパイプステー M6	<u>締め付けトルク(12[N・m])</u>
・サイレンサーバンド UNDER M6	<u>締め付けトルク(12[N・m])</u>
・サイレンサーバンド UPPER+車体 M6	<u>締め付けトルク(12[N・m])</u>
・タンデムステー M6	<u>締め付けトルク(12[N・m])</u>
・サイレンサー#2 ステー M8	<u>締め付けトルク(22[N・m])</u>

- ・O2 センサーカプラーを取り付けます。

【取り付け確認】

- ・各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか確認します。
- ・別紙【初めに必ずお読み下さい】に従ってエンジン始動前にマフラーの汚れを除去して下さい。
- ・エンジンを始動し、各部の排気漏れが無い事を確認します。
- ・サイレンサーとフロントパイプのジョイント部から排気漏れがある場合は、今一度締め付けを緩め各接合部が的確になじむように締め付けなおします。
- ・異常がなければ取り外したカウル類を元に戻します。



株式会社モリワキエンジニアリング
 〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
 Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
 WEBSITE <https://www.moriwaki.co.jp>

